

関西広域産業共創プラットフォームのトリセツ (ご利用イメージ)



ご相談者様のご要望

(下記の事例以外のどのようなお困りごとでもお気軽にご相談ください。)

- ・「分析や試験を依頼したい。」「技術について相談したい。」「装置・機器等を使用したい。」
- ・「技術開発が難航しているので、開発支援や技術シーズの提供をお願いしたい。」
- ・「開発した製品を社会実装するための支援をして欲しい。」



関西広域産業共創プラットフォーム（PF）がお困りごとのご相談を承ります!! お気軽にご相談ください。

＜ご相談受付から回答までの流れ＞



ポータルサイト『かんさいラボサーチ』へのアクセスはこちら

<https://www.k-labsearch.jp/>

ご相談の受付

まずは、HPからご連絡ください。

かんさいラボサーチ

対応分野サーチ | 機器サーチ | 研究者サーチ | シーズサーチ | ショーケース | 公設試について | 成功事例紹介 | 研究者紹介 | 最新情報

相談受付はこちら

メールによる相談

オンライン・リアル面談相談

解決案の検討と策定

ご相談内容の確認（必要に応じて）

ご相談内容の詳細について確認が必要な場合は、PF連携コーディネーターとの面談（リアルまたはオンライン）を実施いたします。 ※面談は無料です。



解決案の検討・策定

ご相談いただいた内容を、PFから関西広域連合域内の10公設試に一括照会いたします。

相談内容によっては、事前にご相談者様のご了解を得た上で、外部連携機関・アドバイザー等のネットワークも活用しながら、PF連携コーディネーター会議で解決案の検討を行います。

※許可なくご相談者様の情報を外部ネットワークに開示することはありません。

※外部連携機関として、国の産業技術総合研究所、大学、経営支援機関等がごぞいます。

※アドバイザー：関西広域連合から委嘱を受け、専門的な知見や人脈を生かした助言や指導を行う有識者。関西広域産業共創PFの知恵袋的な存在です。



解決案のご提示

ご相談いただいた内容について、公設試および外部連携機関から出た見解に、PF連携コーディネーターの知見も加えた解決案をご相談者様にご提示いたします。

※必要に応じ、随時再面談（無料）も実施いたします。

当事者意識を持って対応いたしますので、ご遠慮なくご相談ください。

単なる相談先のご紹介に留まらず実行フォローまで、PF連携コーディネーターが公設試の現場力を活用しながら、当事者意識を持って対応いたします!!



関西広域産業共創プラットフォームに ご相談いただいた事例

高周波測定設備を活用した事例

<対応状況>

対応可能な実験設備を保有するA公設試には、これまでに材料の物性評価を依頼してきたが、伝送路基板の特性評価は未経験であった。実際に適用できるかどうかを含めて相談者と技術的打合せ、予備実験を重ねた。

<結 果>

サンプルを用いて、良好な結果が得られることを確認。

今後、相談者にて実評価用伝送路基板を作成、公設試設備を活用して行く予定。

JIS計測を行った事例

<対応状況>

相談者の実施要望をヒアリング後、10公設試に一括照会。相談者の所在地にできるだけ近く、かつ相談者の要望を満たすことができるB公設試にて計測試験を実施。

<結 果>

試験自体は成功したが、製品が必要とされる性能を満たしていないことが判明。

高難度の3D計測を行った事例

<対応状況>

- ・「部品が客先要望通りの寸法に仕上がっているか確認したい」「計測ノウハウも知りたい」という相談に対し、C公設試および外部機関で計測を実施。
- ・D公設試が面談を実施し、相談者に多数の測定ノウハウを提供。

<結 果>

X線CTで計測し断面形状が精細に測定できた。

相談を受けた部品の形状が正確であることと、X線CTの結果を相談者に報告。

サプライチェーンの支援事例

<対応状況>

伝統工芸品原材料のサプライチェーンを維持したいとの相談を受け、10公設試に類似原材料を使用している企業との接触有無を照会。原材料の特徴や生産地について有識者等に問い合わせ。調査結果をまとめ、報告。

<結 果>

「生産地の探索」と「供給者を探す（サプライチェーンの構築）」などの活動を継続中。